

働き方改革啓発事業【新潟県長岡市】

個別事業費	1,111千円
交付金額	368千円

地域の実情と課題

- 人口減少や進学等を理由とする転出により労働人口が減少しており、多くの中小企業で人材不足が生じている。
- その改善のためには、多様な働き方が可能な職場環境を整備し、限られた人材を有効活用していくことや、働きやすい環境が整備された企業を積極的にPRしながら、若者の地元就職やUIターン就職を進めていく必要がある。

事業の特徴

- 市と産業界が一体となって働き方改革を推進する「ながおか働き方プラス応援プロジェクト(通称:はたプラ)」を通して、女性活躍も含めた多様で柔軟な働き方ができる職場づくりを推進。
- はたプラ賛同企業の中から優れた活動を行う企業を顕彰する「はたプラチナ賞」制度を創設し、賛同企業の継続的な取り組みを促進。
- 企業に向けた取り組みと合わせて、学生や若者に向けて市内企業の働きやすさをPRすることで、市内企業の魅力発信を行い、若者の地元就職につながる取組を展開。

事業の効果

- 企業のニーズに応じた勉強会を実施し、企業の魅力度向上に寄与することができた。勉強会への参加人数は40人で、企業間の意見交換が活発に行われた。
- 相談員の企業訪問や、就職活動イベントでの周知等によって、働き方改革の必要性に対する認識が広がり、新規賛同企業数は78社となった。
- 「はたプラチナ賞」取組事例集を発行。受賞企業の取り組みをPRし、賛同企業に向けては優良事例の横展開を図った。

目的・目標

- 企業の働きやすい職場づくりへの取り組みを支援するとともに、WLBが実現できるまちづくりを進めることにより、長岡市で働く魅力を高め、人口減少や労働力不足の解消につなげる。
- | | |
|----------------|-------|
| 《目標》 | 《実績》 |
| ・勉強会参加人数 50人以上 | ⇒ 40人 |
| ・新規賛同企業数 12社 | ⇒ 78社 |

連携団体

- 長岡市女性活躍推進会議
 <構成機関>長岡公共職業安定所、長岡労働基準監督署、長岡地域振興局企画振興部労政課、一般社団法人日本産業カウンセラー協会 上信越支部、日本労働組合総連合会新潟県連合会中越地域協議会、長岡商工会議所、長岡技術科学大学、長岡市男女平等推進センターウィルながおかパートナー
- 新潟県
- (公財)にいがた産業創造機構

今後の課題

- 女性をはじめとする多様な人材が活躍する企業の先進事例を、勉強会や紙媒体、「はたプラチナ賞」制度といった複数のアプローチで紹介しながら、引き続き働き方改革の普及、企業の意識啓発に取り組む。
- はたプラ賛同企業の取り組みを向上させるため、企業自身が取り組み状況を把握する一助としての「働き方改革進捗状況調査」実施や、課題解決支援として個別の課題に応じた企業内研修会の実施等のメニューにより、きめ細やかな支援に取り組む。

働き方改革普及啓発事業

◆はたプラ勉強会◆

働き方改革を進めるための勉強会を4回開催

勉強会テーマ《参加人数》

- ①女性が働きやすい職場がもたらす相乗効果とは
～魅力的な企業PR方法～ 《15人》
- ②専門学校生が企業に求める働き方 《9人》
- ③自社の強み・魅力を効果的に発信するコツ 《6人》
- ④アンコンシャスバイアス勉強会 《10人》



▲第4回はたプラ勉強会の様子

◆「はたプラチナ賞」の創設及び「はたプラチナ賞取組事例集」の発行◆

令和5年度に創設した「はたプラチナ賞」において、①業務見直し等により効率的に働く職場の実現 ②女性が働きやすい職場環境づくりの2テーマで取り組みを募集し、受賞した4社の取り組みを紹介する「はたプラチナ賞取組事例集」の発行

学生等に向けて市内企業の働きやすさをPRし、賛同企業に向けては優良事例を横展開

◆企業ニーズに応じた個別研修会◆

- ・ハラスメント防止対策や育児と仕事の両立などの研修テーマを企業ニーズに応じて個別研修会を実施《7社》



▲「はたプラチナ賞取組事例集」